

# 不登校児童・生徒への支援体制のさらなる充実を図ります

## 校内教育支援センター支援員を配置します

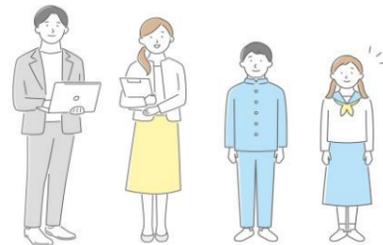
校内教育支援センターを拠点として、日常的に、不登校から学校に復帰する段階にある生徒や不登校の兆候がみられる生徒に対し、学習支援を行うとともに、教員・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等と連携をしながら、相談支援を行う支援員を、区立中学校全10校に1名ずつ配置します。

### 職務内容

- ・校内教育支援センターに登校する生徒に対する学習支援
- ・教員や専門家と連携した相談支援
- ・校内教育支援センターに登校する生徒の支援に必要な環境整備 など



**予算額** 30,755千円（特定財源 15,943千円）



### 校内教育支援センター

学校には行けるけれど自分のクラスには入れない時や、少し気持ちをリラックスしたい時に利用できる学校内の教室等を活用した場所（令和7年9月区立中学校全校で開設）

## 不登校児童・生徒への支援体制（令和7年度）

不登校児童・生徒の状況に応じた支援

在籍校の校舎に入ることができる

対象：中学生

校内教育支援センター

新規  
補正

他校であれば登校することができる

対象：中学生

チャレンジクラス

【不登校対応校内分教室】

自宅以外の場所に出ることができるが、学校施設への登校はできない

対象：小中学生

つくし教室

【教育支援センター】

自宅から出ることが難しい

対象：小中学生

スクールソーシャルワーカー等

関係機関との連携

その他

対象：小中学生

メンタルフレンド、図書館等を活用したアウトリーチ型支援、VLPなど

保護者への支援

家庭と子供の支援員の派遣

スクール・コーディネーター、民生・児童委員等が不登校傾向にある児童・生徒の登校時の家庭訪問や、保護者への相談・助言を行う。

不登校対策に関するイベント（座談会や個別相談会等）の開催

新規  
補正

## 不登校対策に関するイベント（座談会や個別相談会等）を開催します

**実施時期** 令和7年7月（予定） **会場** 教育センター

**対象** 児童、生徒、保護者（原則区内在住在学）及び教員

**内容** ○保護者向け座談会・講演会 ○個別ブースによる相談会  
○不登校施策の紹介 ○児童・生徒向け体験会 など



**予算額** 460千円（特定財源 144千円）

不登校対応力の底上げを図り、  
不登校児童・生徒の個々の状況に応じた  
支援を強化します